

七条中学校だより No. 9

～わくわく そして ときどき～

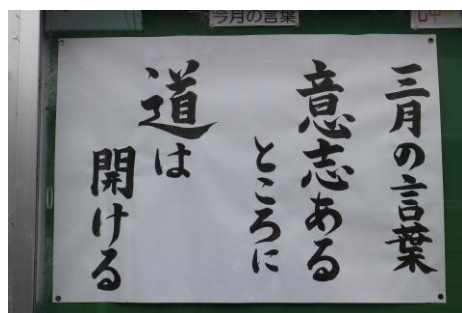
平成 27 年 3 月 3 日
京都市立七条中学校
校長 西村 彰高

3月の言葉から

3月を迎えました。いよいよ今年度の最終月です。

本校は生徒会を中心に、生徒たちのより良い学校にしようという熱意が落ち着いた雰囲気を作り、学習面でも生活面でも良い水準に伸びています。この成果は保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力、ご支援のおかげと感謝いたしております。

ただ、3年生にとりましては今月6日に公立高校の中期選抜があり、多くの生徒が受検します。気を引き締めて挑んでほしいものです。そして、13日が卒業式です。1・2年生は20日に修了式を迎え、4月からは一学年進級します。七条中学校がさらに誇れる学校へと、高みをめざして取り組んでください。



そこで、3月はまとめの時期であり、次への準備をする時ですので、今月の言葉に「意志あるところに道は開ける」を選びました。自分はこのことがしたい、そのためにしんどいことをがんばる、といった強い思いがとても大切だと思うからです。

努力を重ねている生徒の皆さん、意志あるところに道は開けます！自分を強く信じて!! (英語版が次のページにあります)

この言葉を正門前北側に掲示しています。



親と子が共に育む「下京つながりフェスタ」

2月28日に、子育てを通して親も子もつながりを広げようということをねらいとして、親と子が共に育む「下京つながりフェスタ」が下京青少年活動センターで開催されました。

先月の学校だよりでも概要をお知らせしましたが、七条中学校の生徒会とハンドメイク部と美術部が「遊びのコーナー」を担当しました。ひと月以上もかけてハンドメイク部は「輪投げ」を制作し、また、生徒会役員も「はてなボックス」という遊びを担当し、美術部とともに自主的かつ積極的に運営してくれました。

中学生が外部の団体とともにイベントのスタッフとして主体的に加わるということは、これまでにない取組でした。大人のスタッフの方々から称賛の声をいただきました。

活動の様子を写真でお伝えします。



イングリッシュ・シャワーの取組から

2月から、生徒たちが登校する8時前からピロティの音楽を流しています。20日まではビートルズの「オブ・ラ・ディ、オブ・ラ・ダ」を、今は「We are the world」を映像とともに流しています。



英語に慣れ親しんでもらいたいということで、朝からテンポの良い英語の曲をかけています。

そのほかにも、写真のように階段の掲示板や学習コーナーなども活用して、生徒の皆さんの英語力アップを目指しています。



女子バレー部、近畿大会へ



2月15日に、京都府山城運動公園体育館で近畿大会の出場をかけたバレーボールの試合がありました。

本校の女子バレーボール部はその戦いに2対0で勝利し、ベスト4になり、近畿大会への出場権を獲得しました。

女子バレーボール部の皆さん、おめでとうございます。近畿大会では他府県の強豪チームと戦うことになります。一つでも多く勝利できるように、これからも練習に励んでください。健闘を祈ります。

3年生、保育学習

3年生の家庭科学習では「実際に幼児とふれあうことで、幼児への関心を深め、幼児との関わり方を工夫したりして、思いやりの心を育み、家族や家庭の役割に気づくこと」をねらいとして保育学習をしています。

2月20日には七条幼稚園の皆さんと交流しました。また、24日と25日には西七条保育園の皆さんと交流しました。そこでは自己紹介の後、5つのグループに分かれて手遊びや体を動かす遊び、ペープサートを一緒に楽しみました。中学生のやさしい表情をたくさん見ることができました。

七条幼稚園の皆様、西七条保育園の皆様、ご協力いただきまして有難うございました。

※ 本校のホームページからも学校だより(カラー版)をご覧ください。

